

中学校区別実施計画（案）

平成20年1月

奈良市教育委員会

中学校区別実施計画(案) 目次

	幼稚園	小学校	中学校	頁
西 北 部 ゾ ー ン	右京・神功	右京・神功	平城西	1
	朱雀・佐保台 左京	朱雀・佐保台 左京	平城東	2
	富雄北・鳥見 富雄第三	富雄北・鳥見 富雄第三・[三碓]	富雄	3
	登美ヶ丘・東登美ヶ丘	登美ヶ丘・東登美ヶ丘	登美ヶ丘北	4
	青和・二名	青和・二名 [登美ヶ丘小]	二名	5
	伏見・西大寺北 あやめ池	伏見・西大寺北 あやめ池	伏見	6
	富雄南・三碓	富雄南・三碓 [あやめ池]	富雄南	7
	鶴舞・平城西	鶴舞・平城西 [登美ヶ丘・東登美ヶ丘]	登美ヶ丘	8
六条・伏見南	六条・伏見南	京西	9	
中部 ゾ ー ン	佐紀・都跡	都跡	都跡	10
	平城	平城 [平城西・西大寺北・都跡]	平城	11
中央市街地 ゾ ー ン	飛鳥	飛鳥・[椿井]	飛鳥	12
	鼓阪・佐保 鼓阪北	鼓阪・佐保 鼓阪北・[相和]	若草	13
	濟美・大安寺	濟美南・大安寺	春日	14
	大宮・大安寺西	椿井・大宮 大安寺西・佐保川	三笠	15
南 ゾ ー ン	東明市・辰市 精治華・帯解	東明市・辰市 精治華・帯解	都南	16
東部・ 月ヶ 瀨 ・ 都 祁	田原	田原	田原	17
	—	柳生	柳生	
	大柳生・狭川(休園)	大柳生・相和	興東	
	—	月ヶ瀨	月ヶ瀨	18
	—	並吐松山・都祁 都六郷	都祁	19

※小学校欄の[]表記は、複数の中学校区にまたがっているため、児童数の多い方の中学校区に掲載しています。

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

		ゾーン別	幼稚園	小学校	中学校
平城西中学校区		西北部ゾーン	右京・神功	右京・神功	平城西
課題となる規模の区分		過小規模	小規模	右京幼 神功幼 右京小	大規模
適正化手法等		小学校に併設・幼小連携教育			
全体計画		右京幼稚園は小規模で園舎が老朽化していることから、義務教育との接続の視点を踏まえ、右京小学校内に併設し、幼小連携教育の強化を図る。神功幼稚園は今後も小規模の状況が続くと考えられることから小学校への併設や保育園との連携などを検討する。また、右京小学校についても小規模であるが、児童数の推移を見守り、今後、減少傾向が明らかになれば適正化を検討する。			
年度別計画	年度		実施内容		
	前期	平成19 ↓ 22年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">右京幼</div> <div style="text-align: center; margin: 5px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">小学校内への併設について 地元協議</div> <div style="text-align: center; margin: 5px 0;">↓</div> <div style="text-align: center;">右京小学校と右京幼稚園の幼小連携教育の強化</div>		
	中期	平成23 ↓ 25年度	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;"> 神功幼 小学校内への併設や保育園との連携を検討 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px;"> 右京小 </div> </div> <div style="text-align: center; margin: 5px 0;">↓</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="text-align: center;">神功小学校と神功幼稚園の幼小連携教育を強化</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 100px;"> 小学校規模の状況であれば継続 </div> </div>		
	後期	平成26 ↓ 28年度	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 100px; margin: 0 auto;"> 小学校規模の状況であれば継続 </div> <div style="text-align: center; margin: 5px 0;">↓</div>		

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

		ゾーン別	幼稚園		小学校		中学校
平城東中学校区		西北部ゾーン	朱雀・佐保台 左京		朱雀・佐保台 左京		平城東
課題となる規模の区分		過小規模	佐保台幼	小規模	朱雀幼 左京幼 佐保台小	大規模	
適正化手法等		統合・再編 幼稚園型の「認定こども園」 小学校に併設・幼小連携教育					
全体計画		現在、佐保台小学校は過小規模であるが、住宅開発が断続的に行われ児童数の増加が予想されることから小規模に分類している。今後、児童数の推移を見守り、過小規模の状況が続くようであれば、統合・再編等の施策を検討する。また、佐保台幼稚園については過小規模であることから、左京幼稚園に統合・再編する。統合先となった左京幼稚園は子育て支援の充実を図るため、幼稚園型の「認定こども園」制度の導入を検討する。朱雀幼稚園については今後も小規模の状況が続くようであれば、小学校への併設や保育園との連携を検討する。					
年度別計画	年度		実施内容				
	前期	平成19 ↓ 22年度	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">佐保台小</div> <div style="border-left: 1px dashed black; border-right: 1px dashed black; height: 100px; margin: 5px 0;"></div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; font-size: small;"> 過小規模の状況 が続くよう であれば 統合・再編 を検討 </div> </div> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">佐保台幼</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 統合・再編に 向け地元協議 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">左京幼</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 幼稚園型の「認定こども園」 制度の導入を検討 </div> </div> </div>				
	中期	平成23 ↓ 25年度	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">朱雀幼</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 小学校内への併設 や保育園との連携 を検討 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 朱雀小学校と朱雀幼稚園 の幼小連携教育を強化 </div> </div>				
	後期	平成26 ↓ 28年度					

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

		ゾーン別	幼稚園	小学校	中学校
富雄中学校区		西北部ゾーン	富雄北・鳥見 富雄第三	富雄北・鳥見 富雄第三・[三碓]	富雄
課題となる規模の区分		過小規模		小規模 鳥見幼 富雄第三幼	大規模 富雄北小 富雄中
適正化手法等		小学校に併設・幼小連携教育 校区見直し			
全体計画		鳥見幼稚園は小学校と離れていることや、園舎が老朽化していることから、義務教育との接続の視点を踏まえ鳥見小学校内に併設し、幼小連携教育を強化する。また、富雄第三幼稚園については小規模であるが、児童数の推移を見守り、今後、減少傾向が明らかになれば富雄第三小学校内への併設などを検討する。富雄北小学校は今後も大規模な状況が続くが、児童数が緩やかに減少に向かうと予想されるため、通学区域の弾力化や隣接校区を含めた校区の見直し及び再編により適正化を図る。			
年度別計画	年度		実施内容		
	前期	平成19 ↓ 22年度	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">鳥見幼</div> <div style="margin: 5px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">小学校内への併設について 地元協議</div> <div style="margin: 5px 0;">↓</div> <div style="text-align: center;">鳥見小学校と鳥見幼稚園の幼小連携教育の強化</div> </div>		
	中期	平成23 ↓ 25年度	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">富雄第三幼</div> <div style="margin: 5px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">併設などあれば小学校継続への</div> <div style="margin: 5px 0;">↓</div> </div>		
	後期	平成26 ↓ 28年度	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">富雄北小</div> <div style="margin: 5px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">弾校力区の見直し、再編、通学区域の</div> <div style="margin: 5px 0;">↓</div> </div>		

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

登美ヶ丘北 中学校区	ゾーン別	幼稚園		小学校		中学校
	西北部 ゾーン	登美ヶ丘 東登美ヶ丘		登美ヶ丘 東登美ヶ丘		登美ヶ丘北
課題となる規模 の区分	過小規模		小規模	登美ヶ丘幼 東登美ヶ丘幼	大規模	
適正化手法等	小学校に併設・幼小連携教育 幼稚園型の認定こども園					
全体計画	東登美ヶ丘幼稚園は園舎が老朽化していることから、改築等にあたっては幼小の連携や幼稚園型の「認定こども園」制度の導入などを視野に入れ検討する。登美ヶ丘幼稚園は小規模であるが、幼児数の推移を見守り、今後、減少傾向が明らかになれば登美ヶ丘小学校内への併設などを検討する。					
年 度 別 計 画	年 度		実 施 内 容			
	前 期	平成 19 ↓ 22 年度				
	中 期	平成 23 ↓ 25 年度	登美ヶ丘幼	東登美ヶ丘幼		
後 期	平成 26 ↓ 28 年度	↓	↓	↓	↓	↓
			のよう 併設な などを 検討	小規模 の状況 が継続 するへ	も幼園 舎の改 築にあ たって は幼小 の連携 や「認 定こど も園」 制度の 導入を 検討	

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

二名中学校区	ゾーン別	幼稚園	小学校	中学校	
	西北部ゾーン	青和・二名	青和・二名 [登美ヶ丘]	二名	
課題となる規模の区分	過小規模	小規模	二名幼	大規模	青和小
適正化手法等	小学校に併設・幼小連携教育				
全体計画	<p>二名幼稚園は小規模であるが、幼児数の推移を見守り、今後、減少傾向が明らかになれば二名小学校内への併設などを検討する。青和小学校は現在においては大規模であるが、今後、児童数は遞減すると予想されるため、適正規模に推移する状況を見守る。</p>				
年 度 別 計 画	年度	実 施 内 容			
	前期	平成 19 ↓ 22 年度			
	中期	平成 23 ↓ 25 年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">二名幼</div> ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 併設など要検討 小規模の状況が ようであれば 小学校継続への </div>	
後期	平成 26 ↓ 28 年度				

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

		ゾーン別	幼稚園	小学校	中学校
伏見中学校区		西北部ゾーン	伏見 西大寺北 あやめ池	伏見 西大寺北 あやめ池	伏見
課題となる規模の区分		過小規模		小規模 あやめ池幼	大規模 伏見小 西大寺北小
適正化手法等					
全体計画		あやめ池幼稚園は小規模であるが、交通の利便性が高く、人口流出が少ないことや小規模の住宅開発も断続的に行われていることから、当面は現状を維持し、さらに減少が続くようであれば再検討する。また、伏見小学校と西大寺北小学校は現在においては大規模であるが、今後、児童数は遞減すると予想されるため、適正規模に推移する状況を見守る。			
年度別計画	年度		実施内容		
	前期	平成19 ↓ 22年度			
	中期	平成23 ↓ 25年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">あやめ池幼</div> ↓ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; width: 80px;"> 検討する規模の状況 あれば継続 </div>		
後期	平成26 ↓ 28年度				

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

	ゾーン別	幼稚園	小学校	中学校
富雄南中学校区	西北部ゾーン	富雄南・三碓	富雄南・三碓 [あやめ池]	富雄南
課題となる規模の区分	過小規模		小規模 富雄南幼	大規模 三碓小 富雄南小
適正化手法等	幼稚園型の「認定こども園」 校区見直し			
全体計画	三碓小学校は今後も大規模な状況が続くと予想されるため、隣接校区を含めた校区の見直し・再編及び通学区の弾力化を図る。富雄南小学校も大規模ではあるが、今後、児童数は逡減すると予想されるため、適正規模に推移する状況を見守る。富雄南幼稚園は小規模であるが、住宅開発が断続的に行われており、幼児数が減少傾向にないことから、当面は現状を維持する。未就園児保育のニーズが高いことから、幼稚園型の「認定こども園」制度導入のモデル園と位置づける。			
年 度 別 計 画	年 度	実 施 内 容		
	前 期	平成 19 ↓ 22 年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 富雄南幼 入園→幼 を→認 検制稚 討度園 のこ 導もの の型 </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 認定こども園 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 三碓小 弾校 力区 化の を見 図直 りし、 ・大 再規 編、 校通 を学 解区 消域 の </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">↓</div>
	中 期	平成 23 ↓ 25 年度		
	後 期	平成 26 ↓ 28 年度		

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

登 美 ヶ 丘 区 中 学 校		ゾーン別	幼 稚 園		小 学 校		中 学 校	
		西北部 ゾーン	鶴舞・平城西		鶴舞・平城西 [登美ヶ丘・東登美ヶ丘]		登美ヶ丘	
課題となる規模 の区分		過小規模		小規模	鶴舞小 平城西小 鶴舞幼 平城西幼		大規模	
適正化手法等		小学校に併設・幼小連携教育						
全体計画		平城西幼稚園については過小規模との境界線上にあることから平城西小学校内に併設を検討する。鶴舞幼稚園は、現段階では減少傾向にあるが、大規模な再開発が計画されていることから幼児数の推移を見守り、減少傾向が継続するようであれば適正化を検討する。鶴舞小学校・平城西小学校については小規模であるが、児童数の推移を見守り、減少傾向が明らかになれば適正化を検討する。						
年 度 別 計 画	年 度		実 施 内 容					
	前 期	平成 19 ↓ 22 年度						
	中 期	平成 23 ↓ 25 年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">平城西幼</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">小学校内への 併設を検討</div> <div style="text-align: center;">↓</div> 平城西小学校と平城西幼稚園の幼小連携教育を強化する		鶴舞幼		鶴舞小・平城西小	
後 期	平成 26 ↓ 28 年度			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">検 討</div> <div style="text-align: center;">↓</div> 小規模の状況 であれば継続		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">検 討</div> <div style="text-align: center;">↓</div> 小規模の状況 であれば継続		

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

京西中学校区	ゾーン別	幼稚園	小学校	中学校		
	西北部ゾーン	六条・伏見南	六条・伏見南	京西		
課題となる規模の区分	過小規模		小規模		大規模	六条小
適正化手法等						
全体計画	六条小学校は今後も大規模な状況が続くと予想されるが、緩やかな減少傾向にあり、現校舎の規模で対応できることから現状維持とする。また、その状況をみながら、児童数に応じた教育環境の整備を図る。					
年 度 別 計 画	年 度	実 施 内 容				
	前 期	平成 19 ↓ 22 年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80%;"> 六条小 に児童数に応じた教育環境の整備 により対応する </div>			
	中 期	平成 23 ↓ 25 年度				
	後 期	平成 26 ↓ 28 年度				

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

	ゾーン別	幼稚園	小学校	中学校
都跡中学校区	中部ゾーン	佐紀・都跡	都跡	都跡
課題となる規模の区分	過小規模	佐紀幼	小規模	大規模 都跡小
適正化手法等	統合・再編 幼稚園型の「認定こども園」 通学区域の弾力化			
全体計画	佐紀幼稚園は過小規模であり、今後もこの状況が続くと考えられることから都跡幼稚園へ統合・再編するとともに、統合先となった都跡幼稚園は子育て支援の充実を図るため、幼稚園型の「認定こども園」制度の導入を検討する。都跡小学校は大規模ではあるが、今後、児童数は遞減すると予想されるため、適正規模に推移する状況を見守る。また、スクールバスで遠距離通学をしている地域は、通学区域の弾力化を検討する。			
年度別計画	年度	実施内容		
	前期 平成19年度 ↓ 22年度	<p style="text-align: center;"> 佐紀幼 ↓ 統合・再編に向け地元協議 ↓ 都跡幼 </p> <p style="text-align: center;"> 幼稚園型の「認定こども園」制度の導入を検討 </p> <p style="text-align: right;"> 都跡小 ↓ 遠距離通学となる地域について、通学区域の弾力化を検討 </p>		
	中期 平成23年度 ↓ 25年度			
後期 平成26年度 ↓ 28年度				

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

平城中学校区		ゾーン別	幼稚園		小学校		中学校	
		中部ゾーン	平城		平城 [平城西・西大寺北・都跡]		平城	
課題となる規模の区分		過小規模		小規模		大規模	平城小	
適正化手法等								
全体計画		平城小学校は現在においては大規模であるが、今後、児童数は適正規模を大きく上回ることがないと予想されるため、適正規模に推移する状況を見守る。						
年度別計画	年度		実施内容					
	前	平成19 ↓ ↓ 22年度						
	中	平成23 ↓ 25年度						
	後	平成26 ↓ 28年度						

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

飛鳥中学校区	ゾーン別	幼稚園	小学校	中学校
	中央市街地ゾーン	飛鳥	飛鳥 [椿井]	飛鳥
課題となる規模の区分	過小規模		小規模 飛鳥幼	大規模 飛鳥小
適正化手法等	小学校に併設・幼小連携教育			
全体計画	<p>飛鳥幼稚園は小規模であり、今後も園児数の増加が見込めないことなどから、小規模の状況が継続するようであれば、飛鳥小学校内への併設などを検討する。</p> <p>飛鳥小学校は現在においては大規模であるが、今後、児童数は逡減すると予想されるため、適正規模に推移する状況を見守る。</p>			
年度別計画	年度		実施内容	
	前期	平成 19 ↓ 22 年度		
	中期	平成 23 ↓ 25 年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">飛鳥幼</div> ↓ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 小規模の状況が継続する ような状態をば けつをばけつ のよ小規模の状況が継続する 併設などあれば小学校内へ </div>	
後期	平成 26 ↓ 28 年度			

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

		ゾーン別	幼稚園		小学校		中学校
		若草中学校区	中央市街地ゾーン	鼓阪・佐保 鼓阪北		鼓阪・佐保 鼓阪北・[相和]	
課題となる規模の区分		過小規模	鼓阪幼	小規模	鼓阪小 鼓阪北小 鼓阪北幼	大規模	
適正化手法等		統合・再編 幼稚園型の「認定こども園」					
全体計画		<p>鼓阪幼稚園は過小規模であり、鼓阪北幼稚園も今後、過小規模となることが予想されることから、鼓阪幼稚園に統合・再編し、統合先の鼓阪幼稚園において子育て支援の充実を図るため、幼稚園型の「認定こども園」制度の導入を検討する。</p> <p>また、鼓阪小学校、鼓阪北小学校は小規模であるが、児童数の推移を見守り、今後、減少傾向が明らかになれば適正化を検討する。</p>					
年度別計画	年度		実施内容				
	前期	平成19 ↓ 22年度	<p style="text-align: center;"> 鼓阪北幼 ↓ 統合・再編に向け地元協議 ↓ 鼓阪幼 </p> <p style="text-align: right; margin-right: 50px;"> 幼稚園型の「認定こども園」制度の導入を検討 </p>				
			<p style="text-align: center;"> 鼓阪小・鼓阪北小 ↓ </p> <p style="text-align: right; margin-right: 50px;"> 検討する小規模の状況があれば継続 </p>				
	中期	平成23 ↓ 25年度					
後期							

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

		ゾーン別	幼稚園		小学校		中学校
		春日中学校区	中央市街地ゾーン	済美・大安寺		済美・大安寺 済美南	
課題となる規模の区分		過小規模		小規模	済美南小	大規模	
適正化手法等							
全体計画		済美南小学校は小規模であるが、児童数の推移を見守り、今後、減少傾向が明らかになれば適正化を検討する。					
年度別計画	年度		実施内容				
	前期	平成19 ↓ 22年度					
	中期	平成23 ↓ 25年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">済美南小</div> ↓ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> 小規模の状況であれば継続 検討 </div>				
	後期	平成26 ↓ 28年度	↓ ↓ ↓ ↓ ↓				

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

		ゾーン別	幼稚園	小学校	中学校
三笠中学校区		中央市街地ゾーン	大宮・大安寺西	椿井・大宮 大安寺西・佐保川	三笠
課題となる規模の区分		過小規模	小規模	椿井小 大宮幼	大規模 大宮小 三笠中
適正化手法等					
全体計画		<p>椿井小学校は小規模であるが、専門的な聴力検査が行える防音室の設備が整っており、市内全域から通学できる難聴学級と難聴通級指導教室（きこえの教室）が設置され、奈良市の難聴児教育のセンター的役割を担っている。このことから現状を維持することとする。大宮小学校と三笠中学校は大規模であるが、大きく適正規模を上回ることがないと想定する。大宮幼稚園は園児数の推移を見守りながら、減少傾向が明らかになれば適正化を検討する。</p>			
年度別計画	年度		実施内容		
	前期	平成19 ↓ 22年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">椿井小</div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; margin: 5px 0;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 20px; margin: 5px 0;"></div>		
	中期	平成23 ↓ 25年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">大宮幼</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> 小規模の状況であれば継続 検討 </div>		
	後期	平成26 ↓ 28年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> 奈良市の難聴児教育のセンター的役割を担っていることから現状を維持する </div> <div style="font-size: 2em; margin-top: 10px;">▼</div>		

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

		ゾーン別	幼稚園	小学校	中学校
都南中学校区		南部ゾーン	東市・辰市 明治・帯解 精華	東市・辰市 明治・帯解 精華	都南
課題となる規模の区分		過小規模	精華小 帯解幼 精華幼	小規模 帯解小 東市幼 辰市幼 明治幼	大規模
適正化手法等		統合・再編 「認定こども園」 小学校に併設・幼小連携教育			
全体計画		<p>精華幼稚園は過小規模が続くことから帯解幼稚園に統合・再編する。統合後においても帯解幼稚園は過小規模であることから、帯解幼稚園・帯解保育園の老朽化による改築にあわせて、子育て支援の充実を図るため、「認定こども園」制度の導入を検討する。東市幼稚園については、小規模の状況が継続すると予測されることから小学校への併設などを検討する。また、辰市幼稚園・明治幼稚園については、今後の園児数の推移により、状況に応じた適正化を検討する。また、精華小学校は、過小規模であるため、帯解小学校へ統合・再編する。</p>			
年度別計画	年度		実施内容		
	前期	平成19 ↓ 22年度			
	中期	平成23 ↓ 25年度			
	後期	平成26 ↓ 28年度			

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

田原中学校区 柳生中学校区 興東中学校区	ゾーン別	幼稚園		小学校		中学校	
	東部ゾーン	田原・大柳生 狭川(休園)		田原・柳生 大柳生・相和		田原・柳生 興東	
課題となる規模の区分	過小規模	全ての幼・小・中		小規模		大規模	
適正化手法等	統合・再編		幼小連携教育	「認定こども園」		小中一貫教育	
全体計画	最終的に1幼児施設、1小学校、1中学校に統合・再編し、幼小中一貫教育を行う。当面は * 柳生・大柳生・相和小学校を統合・再編する。 * 柳生・興東中学校を統合・再編する。 * 大柳生・狭川(休園)幼稚園は、柳生保育園と(仮)東部認定こども園として統合・再編を図り、就労の有無に関係なく満3歳から幼稚園教育を受けられるようにするとともに、長時間保育や子育て支援を充実する。 * 田原小中学校については、小中一貫教育を軸にしながら、田原幼稚園との幼小連携を強化し、より活性化を図っていく。						
年 度 別 計 画	年 度		実 施 内 容				
	前 期	平成 19 ↓ 22 年度	柳生保育園	大柳生幼 狭川幼(休園) 認定こども園 の導入に向け 地元協議 (仮)東部認定こども園	柳生小 大柳生小 相和小 統合・再編 に向け 地元協議	柳生中 興東中 統合・再編 に向け 地元協議	田原小中 田原幼 ・ ・ ・ 預幼小 か小中 り中一 保の貫 連教育 の携を 充の拡 充・軸 3歳児 保育化 を導る 入
	中 期	平成 23 ↓ 25 年度	東部ゾーン内の全ての学校・園が過小規模であり、今後ますます過小規模化が進むと予想されることから、現在の3幼稚園、4小学校、3中学校を統合・再編し、小中一貫教育の導入や特認校制度などを活用した新たな学校づくりを視野に入れた検討をする。また、幼稚園の統合・再編に関わっては、小中学校の統合・再編と関連させるとともに、保育園も含めた適正化について検討する。				
	後 期	平成 26 ↓ 28 年度	統合・再編 ・小中一貫教育の充実 ・認定こども園制度の活用 ・幼児教育と小中一貫教育の連携				

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

		ゾーン別	幼稚園		小学校		中学校
月ヶ瀬中学校区		月ヶ瀬ゾーン	—		月ヶ瀬		月ヶ瀬
課題となる規模の区分		過小規模	月ヶ瀬小 月ヶ瀬中	小規模		大規模	
適正化手法等		小中一貫教育 特認校制度					
全体計画		小中学校ともに過小規模であるが、他のゾーンとは地理的に離れていることから、他校との統廃合は困難な状況にあるため、今後、学校の活性化や特色ある学校づくりを進める視点で、小中一貫教育や特認校制度の導入について検討する。また、幼児数が少ない状況から、幼稚園を新設することは困難であり、幼児教育の一層の充実のため、保育所型の「認定こども園」制度の導入を検討する。					
年 度 別 計 画	年 度		実 施 内 容				
	前 期	平成 19 ↓ 22 年度	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;">月ヶ瀬保育園</div> ↓ <div style="border: 2px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;">保育所型「認定こども園」</div>				
	中 期	平成 23 ↓ 25 年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">月ヶ瀬小</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">月ヶ瀬中</div>		小中一貫教育や特認校制度の導入を検討し、適正化を図る ↓ 保・小・中の連携		
	後 期	平成 26 ↓ 28 年度					

奈良市立学校・園規模の適正化実施計画

		ゾーン別	幼稚園	小学校	中学校
都祁中学校区		都祁ゾーン	—	並松・都祁 吐山・六郷	都祁
課題となる規模の区分		過小規模	小規模	並松小・都祁小 吐山小・六郷小 都祁中	大規模
適正化手法等		認定こども園	統合・再編	小中一貫教育	
全体計画		新市建設計画において「幼稚園建築事業」「保育所建設事業」が計画されていることから、幼児数の減少状況を勘案し、幼稚園と保育所の施設を一体化した幼保連携型の「認定こども園」制度の導入を検討する。 また、各小学校とも小規模化が加速する状況にあることから、将来的には1小学校に統合・再編し、小中一貫教育の導入等を検討する。			
年 度 別 計 画	年 度		実 施 内 容		
	前 期	平成 19 ↓ 22 年度	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> 並松・都祁・吐山・三城保育園 ※小倉・深川保育園(休園) </div> 6保育園を統合し、「認定こども園」制度の導入準備 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 200px;"> (仮称)都祁認定こども園 </div>		
	中 期	平成 23 ↓ 25 年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 並松小・都祁小・吐山小・六郷小 小規模化が進むようであれば統合・再編による適正化を検討 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">統合小学校</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">都祁中</div> </div>		
	後 期	平成 26 ↓ 28 年度	小中一貫教育 幼小中の連携		

奈良市教育委員会事務局教育総務部教育企画課

〒630-8580 奈良市二条大路南1-1-1

TEL : 0742-34-1111

FAX : 0742-34-6917

e-mail : kyouikukikaku@city.nara.lg.jp